

(申請書裏面)

4. 代理申請・受給を行う場合

記入日 平成 年 月 日	
(フリガナ) 代理人氏名	性別
申請・受給者との関係	代理人生年月日
代理人住所	電話 ()
1. 同一世帯 2. 法定代理人 3. その他	明治・大正・昭和・平成 年 月 日
申請・請求 申請・請求及び受給	申請・受給者

上記の者を代理人と認め、臨時福祉給付金(経済対策分)の申請・請求を委任します。

※申請・受給者との関係(代理申請・受給が可能な方一覧) *記名押印に代えて署名することができます。
 1. 同一世帯: 平成28年1月1日時点での支給対象者の属する世帯の世帯構成員
 2. 法定代理人: 親権者、未成年後見人、成年後見人、代理権付与の審判がなされた保佐人及び代理権付与の審判がなされた補助人
 3. その他: 親族その他の平素から支給対象者本人の身の回りの世話をしている方で市区町村長が特に認める方

- 「誓約・同意事項」
- 臨時福祉給付金(経済対策分)の支給要件に該当します。
 - 臨時福祉給付金(経済対策分)(以下、「給付金」という。)の支給要件の該当性を審査するため、町が必要な税や手当等の公費等の確認を行うことや必要な資料を他の行政機関等に求めることに同意します。
 - 公費等で確認ができない場合は、関係書類の提出を行います。
 - この申請書は、町において支給決定をした後は、給付金の請求書として取扱います。
 - 町が支給決定した後、申請書の不備に振込不能等の事由により支払が完了せず、且つ、30日までに、町が申請・受給者(代理人を含む)に連絡・確認できない場合は、町は当該申請を取り下げられたものとみなします。
 - 給付金の支給後、平成28年度分の市町村民税(均等割)が課税されていることや、課税者の扶養親族等であること等給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、支給した給付金を返還します。

本人確認書類 写し貼付け

※平成28年度臨時福祉給付金を申請した方は添付不要です。

○本人確認ができる書類の写し(運転免許証、旅券、マイナンバーカード(通知カードは不可)、健康保険証等の写し)
 ※世帯で申し込まれる方は必ず支給対象者全員の分の本人確認書類を添付してください。
 ※代理申請・受給を希望される場合は、表面1.の申請・受給者に加え、代理人の本人確認書類(必要に応じて代理関係を確認できる書類)も添付してください。
 ※外国人の方の本人確認書類は、在留カード、特別永住者証明書等となります。

振込先金融機関口座確認書類 写し貼付け

(※表面の「3. 受取方法」で「C」を選択された方のみ書類の添付が必要)

○受取口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が分かる通帳かキャッシュカードの写し

扶養者の非課税証明書 写し貼付け (該当者のみ)

○扶養者の住民票所在地が別の市区町村にある場合は、扶養者の平成28年度分の非課税証明書

扶養者の非課税証明書
【該当者のみ添付】
 扶養者の方が二宮町外にいる方のみが対象となります。

代理申請・受給を行う場合
【該当する方のみ記入】
 代理申請をする方のみ記入してください。
 ※代理申請者が平成28年度臨時福祉給付金と同じ場合は代理人の本人確認書類添付は不要です。
 ※代理人が変更になっている場合等は代理人の本人確認書類を添付してください。

本人確認書類【全員分必要】
 運転免許証や健康保険証等の写しを添付してください。
 ※申請者全員分が必要です。
※平成28年度臨時福祉給付金を申請した方は、本人確認書類の添付は不要です。

振込み機関口座確認書類
【該当者のみ添付】
 平成28年度臨時福祉給付金の振込口座と別の口座へ振込を希望された方のみ必要となります。
 ※表面最下部の受取口座記入欄を記入した方です。

臨時福祉給付金 (経済対策分)

申請書 (請求書)

記入例

本紙をご確認のうえ、ご記入ください

※申請書への記入は「ボールペン」でご記入ください。

※「1.申請・受給者 (記入日を除く)」「2.支給対象者 扶養親族等」の欄の追加・訂正は朱書きし、間違いは二重線で消してください。

申請書の書き方

●申請・受給者氏名【必ず押印】

臨時福祉給付金（経済対策分）の支給対象になる可能性のある方の情報が印字されています。
修正がある方は二重線で文字を消して、正しい情報を記入してください。

◎印鑑の押し忘れに注意してください。

申請・受給者、世帯全員の欄に印鑑が必要となります。

●同一の世帯に属する支給対象者【該当者のみ印字】

臨時福祉給付金（経済対策分）の支給対象になる可能性のある方の情報が印字されています。
※扶養者氏名欄は、「1. 申請・受給者」と異なる方の場合のみ記載してください。
修正がある方は二重線で文字を消して、正しい情報を記入してください。
※記載のない方で給付金の支給対象の可能性のある方がいる場合は空欄に追記してください。

●受取方法【必ず一つ選択】

希望する受取方法の□に『レ』を記入してください。
A: 平成28年度臨時福祉給付金と同じ口座へ振込を希望する方（印字されている金融機関へ振込を希望の方）
B: 窓口で、現金の支給を希望する方
C: 新規口座または平成28年度臨時福祉給付金と違う口座への振込を希望する方
※右側に説明がありますので、ご覧ください。

様式第1号（第6条関係）

臨時福祉給付金（経済対策分）申請書（請求書）

※ この申請書（請求書）は、世帯における扶養者が、その扶養親族等で同一の世帯にいる申請・受給者を代理し、まとめて臨時福祉給付金を申請・請求及び受給する場合にご利用いただくものです。

平成28年1月1日時点の住民票所在市区町村
二宮町長 殿

記入日 平成29年3月1日

1. 申請・受給者

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所	摘要
二宮 太郎	男	10年1月1日	神奈川県中郡二宮町〇〇1-1-1 電話 123 (456) 789	

住所（平成28年1月1日時点の住民票所在地）
※現住所と同じ場合は記載不要

※記名押印に代えて署名することができます。
※裏面の事項(1)～(8)に誓約・同意の上、臨時福祉給付金（対象者1人につき1万5千円）を申請します。

2. 上記1.の申請・受給者の扶養親族等であって同一の世帯に属する支給対象者

上記1.の申請受給者（以下【a】といいます。）が、その扶養親族等で同一の世帯にいる支給対象者（以下【b】といいます。）を代表して、代理申請・受給する場合には【b】の氏名等を下の欄にご記入ください。（この場合【b】はそれぞれ表面(1)～(8)に誓約・同意し、【a】に申請・請求及び受給を委任するものとします。）

No.	(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	摘要	(フリガナ) 扶養者氏名	扶養者 生年月日
1	二宮 清	男	9年2月1日			
2	二宮 幸子	女	11年3月1日			
3	二宮 花子	女	19年2月1日			
4		男・女				
5		男・女				

※記名押印に代えて署名することができます。

3. 受取方法
希望する受取方法（下記のA又はB、もしくはC）のチェック欄（□）に『レ』を入れて、必要事項を記入してください。

A 平成28年度の臨時福祉給付金と同じ金融機関口座（下記）への振込を希望

金融機関名	支店名	口座名義（カタカナ）
●●銀行	▲▲支店	二ノミヤ タロウ

B 現金による支給を希望

※ 上記「A」欄に記載の無い方や、新規口座への振込希望の方は、以下の欄に正確にご記入ください。

C 新たに指定した、金融機関口座（1.の申請・受給者又は4.代理人の口座に限ります。）への振込を希望
【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (金融機関で必ず記入してください。)	(フリガナ) 口座名義
●●	▲▲	1普通	9876543	二ノミヤ タロウ

金融機関 0000 店番号 2当座

※ゆうちょ銀行を選択された場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」（通帳見開き下部に記載）をご記入ください。
※長期入出金のない口座を記入しないでください。
(裏面も確認してください。)

●記入日【必ず記入】

申請書の記入日を記入してください。

●電話番号【必ず記入】

申請書の記入内容等に不明な点があった時にご連絡させていただく場合があります。

●住所【該当者のみ記入】

平成28年1月2日以降に引越しをした方は記入が必要です。

「記入例」

住所（平成28年1月1日時点の住民票所在地）
※現住所と同じ場合は記載不要

二宮町〇〇1-1-2

●受取方法【A】

平成28年度臨時福祉給付金の支給時の口座情報が印字されています。
※印字されている口座と別の口座への振込を希望される方はCの「受取口座記入欄」へご記入ください。

●受取方法【B】

金融機関の口座を開設していない方や金融機関から著しく遠い場所に住んでいる方のみ対象となります。

●受取方法【C】

Aの口座情報欄に印字されていない方またはAの口座情報とは別口座への振込を希望される方が対象となります。
裏面に通帳またはキャッシュカードのコピーを添付する欄があります。

※ゆうちょ銀行への振込みを希望する方は「振込み用の店名・預金種目・口座番号(7桁)（通帳見開き下部に記載）をご記入ください。

裏面もご確認ください